



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ヤプリ 上場取引所 東
コード番号 4168 URL <https://yappli.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 庵原 保文
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 山戸 一郎 TEL 03-6866-5730
半期報告書提出予定日 2024年8月13日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	2,642	12.7	269	170.6	269	190.8	445	750.3
2023年12月期中間期	2,345	17.3	99	-	92	-	52	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	34.40	33.95
2023年12月期中間期	4.14	4.01

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	3,893	1,807	46.3
2023年12月期	2,814	1,360	48.2

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 1,803百万円 2023年12月期 1,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500 ～5,706	13.1 ～17.3	500	88.8	491	93.3	423	-	32.66

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2024年12月期におきましては、売上高はレンジ形式による開示としております。詳細は添付資料P2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	12,956,600株	2023年12月期	12,956,600株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	92株	2023年12月期	92株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	12,956,508株	2023年12月期中間期	12,656,658株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
中間会計期間	4
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、消費活動の回復やインバウンド需要の拡大等の景気回復の兆しが見られる一方で、物価上昇や円安状況の長引き、また労働人口の縮小による人件費の高騰も顕著になり、先行きが不透明な状況が継続しました。しかし、このような経済環境の中、企業はデジタル化を引き続き促進しており、IT技術を使った生産性や効率化への投資は安定して推移し、当社が属するソフトウェア業界の重要性はますます高まっております。

当社は、「デジタルを簡単に、社会を便利に」というミッションの下、アプリ開発技術がなくてもノーコード(プログラミング不要)で誰でも簡単にスマートフォンアプリの開発・運用を行うことができるプラットフォーム「Yappli」を提供しております。「Yappli」は従来の企業のアプリ開発における様々な課題を解決するだけでなく、顧客企業自ら効率的にアプリを運用することを可能にするため、アプリ運用における成果を生み出しやすいサービスとなっております。

2021年10月にはノーコードの顧客管理システムである「Yappli CRM」をローンチし、ユーザーとのタッチポイントであるアプリに加え、バックエンドのデータ領域へと当社のドメインを拡大いたしました。「Yappli CRM」は順調に立ち上がり、様々な企業への導入が進んでおります。また、2023年8月に社内利用向けアプリを刷新し、人的資本経営をアプリから推進する新サービス「Yappli UNITE」をローンチしました。人的資本開示に向け、HR Tech領域に進出し、組織エンゲージメントをアプリで向上させる新たな市場の開拓を進めております。

以上の結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高2,642,367千円(前年同期比12.7%増)、営業利益269,780千円(前年同期比170.6%増)、経常利益269,650千円(前年同期比190.8%増)、中間純利益445,719千円(前年同期比750.3%増)となりました。

なお、当社はアプリ運営プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における資産合計は3,893,330千円となり、前事業年度末に比べ1,078,977千円増加いたしました。これは主に、関係会社株式が471,756千円、現金及び預金が295,892千円、繰延税金資産が179,289千円及び流動資産その他が87,302千円増加したことによるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債合計は2,086,316千円となり、前事業年度末に比べ632,023千円増加いたしました。これは主に、流動負債その他が55,341千円減少した一方で、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が689,000千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は1,807,013千円となり、前事業年度末に比べ446,954千円増加いたしました。これは主に、資本金が2,556,370千円及び資本剰余金が1,298,215千円減少した一方で、利益剰余金が4,300,305千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ295,892千円増加し、1,803,562千円(前年同期1,746,055千円)となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は87,517千円(前年同期は81,633千円の獲得)となりました。これは主に、前払費用の増減額90,291千円、信託型ストックオプション関連損失の支払額56,965千円、売上債権の増減額55,016千円及び法人税等の支払額24,393千円による支出があった一方で、税引前中間純利益269,650千円及び未払金の増減額33,020千円による収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は482,153千円(前年同期は52,576千円の獲得)となりました。これは主に、関係会社株式の取得による支出469,466千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は690,529千円(前年同期は38,891千円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出75,000千円があった一方で、長期借入れによる収入764,000千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年2月13日に「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,507,669	1,803,562
受取手形及び売掛金	550,600	605,616
仕掛品	33,388	26,535
その他	152,464	239,766
貸倒引当金	△14,293	△17,386
流動資産合計	2,229,829	2,658,095
固定資産		
有形固定資産	121,899	124,973
無形固定資産	4,686	—
投資その他の資産		
関係会社株式	—	471,756
繰延税金資産	227,569	406,858
その他	230,367	231,646
投資その他の資産合計	457,936	1,110,261
固定資産合計	584,522	1,235,235
資産合計	2,814,352	3,893,330
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,338	25,566
1年内返済予定の長期借入金	118,750	234,046
未払金	333,816	368,780
未払法人税等	50,246	2,419
その他	262,141	206,799
流動負債合計	779,292	837,612
固定負債		
長期借入金	675,000	1,248,704
固定負債合計	675,000	1,248,704
負債合計	1,454,292	2,086,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,606,370	50,000
資本剰余金	2,606,370	1,308,155
利益剰余金	△3,854,585	445,719
自己株式	△245	△245
株主資本合計	1,357,909	1,803,628
新株予約権	2,150	3,385
純資産合計	1,360,059	1,807,013
負債純資産合計	2,814,352	3,893,330

(2) 中間損益計算書
(中間会計期間)

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,345,005	2,642,367
売上原価	729,384	877,756
売上総利益	1,615,620	1,764,610
販売費及び一般管理費	1,515,910	1,494,830
営業利益	99,710	269,780
営業外収益		
受取利息	8	8
受取手数料	70	88
雑収入	92	2,404
営業外収益合計	171	2,501
営業外費用		
支払利息	3,120	2,529
株式交付費	29	—
支払補償費	4,003	—
その他	—	102
営業外費用合計	7,154	2,631
経常利益	92,727	269,650
税引前中間純利益	92,727	269,650
法人税等	40,310	△176,068
中間純利益	52,416	445,719

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	92,727	269,650
減価償却費	11,672	10,128
のれん償却額	14,058	4,686
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,306	3,093
受取利息	△8	△8
支払利息	3,120	2,529
株式交付費	29	—
支払補償費	4,003	—
売上債権の増減額(△は増加)	11,301	△55,016
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,619	6,853
未収入金の増減額(△は増加)	△214,198	3,167
前払費用の増減額(△は増加)	5,852	△90,291
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,184	11,227
未払金の増減額(△は減少)	164,864	33,020
未払費用の増減額(△は減少)	38,025	△6,261
預り金の増減額(△は減少)	△17,037	1,107
その他	8,832	△21,270
小計	95,135	172,615
利息の受取額	8	8
利息の支払額	△3,101	△2,707
補償費の支払額	△2,463	△1,040
法人税等の支払額	△7,944	△24,393
信託型ストックオプション関連損失の支払額	—	△56,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,633	87,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△915	△13,202
関係会社株式の取得による支出	—	△469,466
敷金及び保証金の回収による収入	53,492	1,254
その他	—	△739
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,576	△482,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	764,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△75,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	10,349	—
新株予約権の発行による収入	759	1,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,891	690,529
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	95,318	295,892
現金及び現金同等物の期首残高	1,650,737	1,507,669
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,746,055	1,803,562

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月28日開催の第11回定時株主総会の決議に基づき、当中間会計期間において資本金2,556,370千円及び資本準備金1,298,215千円を減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損の填補に充当しております。この結果、当中間会計期間末において、資本金50,000千円、資本剰余金1,308,155千円及び利益剰余金445,719千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、アプリ運営プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。